

原産地はヨーロッパのアルプス地方。

< 植物名 >

ディアンツス(ダイアンサス)

アルピナ、オヤマナデシコ

小山なでしこ、御山なでしこ

水やり

過湿を嫌う。水はけの良い用土に植え、土の表面が乾いたら適度な水やりを。

置き場所

戸外の日当たりの良い場所に置く。夏場は風通しの良い半日陰に置く。

用土肥料

肥沃な土壌を好む。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

特記事項なし。

冬越し

特記事項なし。

使い方 ロックガーデン、鉢植え

学名 *Dianthus alpinus*

英名

属名 ナデシコ

科名 ナデシコ

性状(分類) 多年草

原産地 ヨーロッパ

花の色 紅紫

開花期 春～夏

購入時期

草丈

ID 995

季節 春 夏

JFコード 27012



冬越しと置き場所

基本的には戸外の日当たりの良い場所に置く。ただし高温多湿には弱いので、夏場は風通しの良い半日陰に置く。

その他の解説

肥沃な土壌を好む。切り戻しをすると二番花を楽しめる。

特徴1

マット状に生育するので、ロックガーデンにおすすめ。過湿を嫌う。水はけの良い用土に植え、土の表面が乾いたら適度な水やりを。

特徴2

ダイアンサスはギリシャ語のダイオス(神聖な)とアントス(花)に由来する属名で、広くナデシコ類を指す。'アルピナ'はヨーロッパのアルプス東部地方が原産の多年草で、オヤマナデシコとも呼ばれる。マット状に生育し、ロックガーデンにも最適。春から夏にかけて紅紫色の白目が入る花を咲かせる。